

## JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

担当支部	北海道支部	(2)記載者氏名:	海川敏雄	会員番号:	10981	事務局整理記入欄	北海道 - 100
分水嶺区分:	H195日進峠～506m地点	(3)山行日:	2004年	10月	30日	(4)天候	曇り

### (5)参加者氏名および会員番号

横内泰美	10687						
海川敏雄	10981						
計		2名		計			

### (6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	日進峠～506地点												
アプローチ:	函館～R5～八雲町～R40～R263～日進峠												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点													
分水嶺到達点H195	日進峠	後志日進	140	1	36.3	42	16	55.9	370		10:10	A-1	8-1
	410m地点	後志日進	140	2	15.4	42	17	3.5	410	10:40	10:40	A-1	8-1・9・10
	506m地点	後志日進	140	2	29.2	42	17	0.0	506	12:25	12:35	B-3	8-1・9
	無線中継所	後志日進	140	2	30.1	42	17	3.5	489	12:50	13:10	A-1	8-2
分水嶺離別点	506m地点	後志日進	140	2	29.2	42	17	0.0	506	12:25	12:35	B-3	8-1・9
歩行終了点	日進峠	後志日進	140	1	36.3	42	16	55.9	370	13:25		A-1	8-1
総歩行時間(休憩時間を除く):											2時間50分		
分水嶺距離約1.5km 歩行距離 約											3.2km		

### (7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項

### (8)人工施設の現況および地形図との相違点

1	「国有保安林内作業行為証・無線施設敷・渡島森林管理署」と表記された塔が立っている。
2	「NTTドコモ北海道・今金日進無線中継NTT所」と表記されたアンテナの塔が立っている。

### (9)水および植生に関連した特記事項

ハンノキ、タケカンバ、トドマツ等の混合林で、下にはネガマリ竹が鬱蒼と茂っている。台風18号の影響をもろに受け、吹き倒された大量のトドマツが見るも無惨な姿をさらしている。

### (10)その他の特記事項

冬季山行の下見を兼ねて入山した。地点コード3の410m地点から506m地点にかけて分水嶺上を藪こぎで進み、その後NTTの無線中継所に出て、山道を通して歩行開始点に戻ったが、ネガマリ竹や倒木の中の藪こぎはハードで、ひどく疲れた山行になった。

### (11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:	